

2010年度 日本看護図書館協会 第6回新人研修会報告

2010年11月6日(土)に、国際医療福祉大学小田原キャンパスにて、日本看護図書館協会の第6回目となる新人研修会を開催した。テーマを「看護図書館業務のキ・ホ・ン」とし、いずれの図書館でも必要かつ重要な基本業務に絞って講義や演習を行った。

参加者数は、合計38名で、74%の参加者は看護図書館での経験年数が3年未満であった。また、6名の会員外の方々の参加があり、協会内外からの新人研修会開催へのニーズがうかがえた。研修会当日は大変良いお天気に恵まれ、校舎から小田原城が臨める素晴らしい環境で、会場校のおもてなしにより小田原の風物に触れることができ、充実した思い出深い一日を過ごすことができた。

講義や演習は、看護図書館における経験豊富な講師の皆様にご担当いただいた。講義1では、図書館司書の役割について多角的な視点でお話いただいた。講義2では、コレクションについて、理論に基づいた蔵書構築方針策定の方法に加え、方針に沿った選書、サービスへの活用について、理論と実践の両面についてご講義いただいた。講義3では、利用教育について、理論的根拠を示していただき、それに基づいた実践事例もご紹介いただいた。さらに、パソコンを用いてオリエンテーション計画書作成の演習を行った。講義4では、レファレンス・サービスについて、主にレファレンス・インタビューを中心に、必要な姿勢や考え方などを演習によって習得できるよう、グループワークを交えた講義をしていただいた。その後、「らいぶらりあんずとーく：かたる・つながる」と題して、参加者同士が交流できるよう、4～5人の小グループによるグループディスカッションの時間を設けた。最後に、講義5では、看護図書館が置かれている状況や当協会の事業について紹介し、協会事業や運営への参加を呼びかけた。参加者の皆様のご理解とご協力のおかげで、盛りだくさんのプログラムをスムーズに進行することができたことに、大変感謝している。

研修会全般に対して参加者からは、アンケート(回収率:79%)によると、「大変有意義だった」が81.5%、「有意義だった」が18.5%と、非常に高い評価をいただいた。各講義やディスカッションへの評価も概ね同様であった。このような評価は、熱意あふれる講師の皆様の、日頃の実践に基づいた内容の濃いご講義や、会場校の皆様のあたたかいお心配りのおかげと感謝している。この場を借りて御礼申し上げたい。

プログラム:

- 9:30～10:30 受付・図書館見学
10:30～10:45 開会挨拶
10:45～11:00
講義1 図書館司書の役割
今田敬子(国際医療福祉大学)
11:00～12:00
講義2 コレクション(蔵書構築方針と選書)
三谷三恵子(慶応義塾大学信濃町メディアセンター)
12:00～13:00 昼食・休憩
13:00～14:30
講義3 利用教育
西村志保(日本医科大学看護専門学校図書室)
松本玲子(大阪医科大学附属看護専門学校図書室)
14:30～14:50 休憩
14:50～16:20
講義4 レファレンス・サービス
松本直子(聖路加看護大学図書館)
16:20～16:30 休憩
16:30～17:10 らいぶらりあんずとーく
17:10～17:20
講義5 看護図書館を取り巻く状況と日本看護図書館協会
志茂淳子(和歌山県立医科大学図書館三葛館)
17:20～17:30 閉会挨拶

2011年度 研究会開催予定

第42回研究会

日程:2011年8月または9月(1泊2日)(予定)
会場:鹿児島純心女子大学
〒895-0011 鹿児島県薩摩川内市天辰町2365
最寄駅:JR九州(鹿児島本線・新幹線)川内駅から
路線バス「純心女子大学」行き約10分
終点バス停車

第43回研究会

日程:2011年10月または11月の土曜日(予定)
会場:神奈川県立保健福祉大学
〒238-8522 横須賀市平成町1-10-1
最寄駅:京浜急行「県立大学」駅下車徒歩5分
または京浜急行「横須賀中央」駅下車徒歩15分